

ケアポート板橋 永盛 敬太(介護職/特養2階)

- 功 績** 広報・地域づくり委員会 委員長として、ケアポザニア(職場体験型イベント)を提案、計画、実行し、地域のこどもたちにケアポート板橋の認知度向上と、未来の介護士・看護師の仕事を指してもらうきっかけづくりを成功させた功績。
- 推 薦 者** 介護主任 小西 誠之
- 推 薦 理 由** 7つのクライアントの中で一番実行するのが難しいと考えていた、「社会には希望を」を今回のケアポザニアで実現できたと思います。年長～小学生を対象にしたイベントなので、すぐには効果は出ないと思いますが、将来ケアポザニアに参加した児童の中から介護士・看護師が生まれる希望が見えたイベントになりました。また、参加された保護者から手紙までいただき、職員のやりがいと成長にも繋がった症例として推薦致します。

内 容

今年度より広報ボランティア委員会を改め、広報地域づくり委員会と名称変更し、社会福祉法人として今までにない地域貢献できるイベントはないかと考えていたところ、委員長である永盛からキッザニアからヒントを得て「ケアポザニア」という職場体験イベントの提案がありました。我々の介護や看護の仕事をもっと地域のこどもたちに知ってほしい、将来ケアポートで働いてほしい、この仕事の素晴らしさを広めこどもたちに希望を持ってもらえるきっかけにしたいと熱く語ってくれました。

この提案に委員メンバー全員が賛同し、8月26日(日) デイサービスの空き教室を活用した計画を立て、役割分担表をPC共有フォルダで管理し準備を進めていきました。対象は、年長～小学生までとし、ご利用者役、介護士役、看護師役の3役を体験してもらう事としました。介護士役のこどもには、車いすの移動介助、機械浴の入浴介助を体験してもらい、看護師役のこどもには、バイタルチェック、入浴前の問診、入浴後の処置を体験してもらいました。また、職場体験の雰囲気をもっと演出するため、子ども用の制服を介護士用、看護師用と準備し、制服に着替えて体験してもらいました。

参加したこどもたちは初めて介助する車イスに、重さや、操作に戸惑ったり、機械式の血圧計や体温計に興味深々で、緊張や驚きや出来た時の達成の喜びを身体全体で表現してくれました。

こどもたちからキッザニアに行った事あるけど、ケアポザニアの方が楽しかった、人の役に立つ仕事に興味が出たなど嬉しい感想をもらいました。また保護者から、写真付きの修了証兼内定通知書まで頂き、将来ケアポートで働いて欲しいと思いました。このような体験がこどもを成長させるきっかけになり、帰ってからもケアポザニアの話題で絶えませんでした。と手紙を頂きました。